

教科シラバス（工業：電子機械科）

科目名	製図	履修学年	履修単位	履修形態	授業形態
		3	3	必修	一斉
使用教科書・副教材・準備物					
機械製図（実教出版）、ノート、製図道具、ファイル					
科目の概要			学習目標		
機械製図に関する規則を理解して、機械・器具等の図面を正しく読み、製作する能力を身に付ける。			製図検定合格を目標とし、製図に関する基礎的な知識と技術を習得させ、製作図・設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を身に付ける。		
年間学習プログラム					
	学習内容	学習のねらい			
1学期	製図の基礎 投影図の書き方 等角図 図形の表し方 機械要素の製図 製図検定模擬練習 （一次試験）（二次試験）	<ul style="list-style-type: none"> ・品物の形状を正確に理解することを身に付ける。 ・図面を詳細に読みとる力を身に付ける。 ・製作図の製図に関する基本的な考え方を理解し、技法や技術を身に付ける。 ・製図検定を受験し、これまで学習した製図の知識や技術を客観的に判断しつつ、技術力の向上を図る。 			
2学期	CADシステム 1 CADシステムの役割と構成 2 各機器の取り扱い方について 3 基本的な機能について ・作図機能 ・寸法記入機能 ・文字入力機能 ・図形の編集機能	<ul style="list-style-type: none"> ・CADシステムについての基礎知識を理解する。 ・CADシステムの構成、機能を理解する。 ・CADシステムの取り扱いを習得する。 			
3学期	4 図面の印刷について 5 図面登録、保存方法について				
評価の観点及び内容					
関心・意欲・態度	製図について興味・関心を示し、疑問点などは積極的に質問するなど意欲的な学習活動を行っているか。	技能	規格に従って、線や文字・寸法を正しく図面に描くことができるか。また、製作図を正しくかつ明瞭・迅速に書くことができるか。		
思考・判断	製図に関する規格に従った線や文字、寸法記入等の能力を身につけていることや、図面から立体を正しく把握する能力を身につけているか。	知識・理解	基本的な規格について理解し、その知識を身につけているか。		
評価方法及びその他留意事項					
製図への取り組む姿勢や、出席状況、製図ノート作成の提出状況、製図作品等の結果および製図検定の可否を総合的に判断し評価する。					